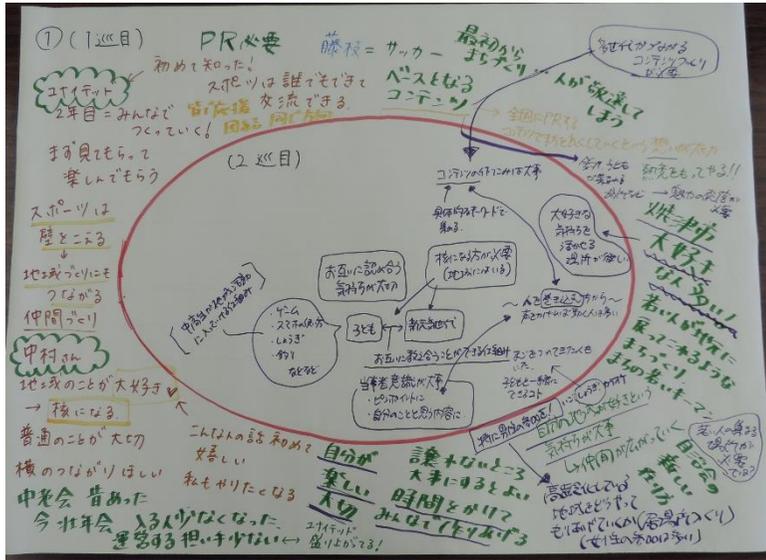


〔1グループ〕



(1巡目)

「ユナイテッド」

- 初めて知った！PR必要
- スポーツは誰でもできて交流できる
- 2年目=みんなでつくっていく！
- 皆で応援、団結、同じ方向
- まず見てもらって楽しんでもらう
- スポーツは壁をこえる→地域づくりにもつながる、仲間づくり

「中村さん」

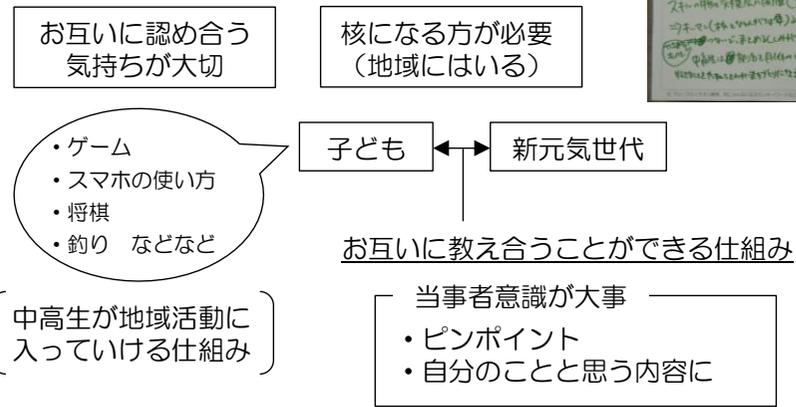
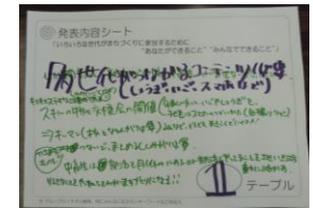
- 地域のことが大好き♡ → 核になる 自分が楽しい大切
- こんな人の話初めて、嬉しい、私もやりたくなる
- 普通のこと大切、横のつながりがほしい
- 昔は中老会→今は壮年会、入る人が少なく運営の担い手不足
- 中老会人手不足、ユナイテッドは盛り上がっている。

- 譲れないところ大事にして、時間をかけてみんなで作り上げる
- 最初からまちづくり…人が敬遠してしまう
- 藤枝=サッカーベースとなるコンテンツ
→全国にPRするコンテンツでまちを良くしていく 想い大切
熱意をもってやる!!

- 釣り、子どもが集まれる場所など魅力の発信が必要
- 焼津市大好きな人多い！若者が地元に戻ってこれるようなまちづくり
- まちの若いキーマン 若い人の集まる場所が必要では？
- 自分の地域を好きという気持ちが大事→仲間が広がっていく
- 自治会の新しい在り方
- 高齢化している地域をどうやって盛り上げていくか（居場所づくり）
→女性の参加は多い、特に男性の参加を！

(2巡目)

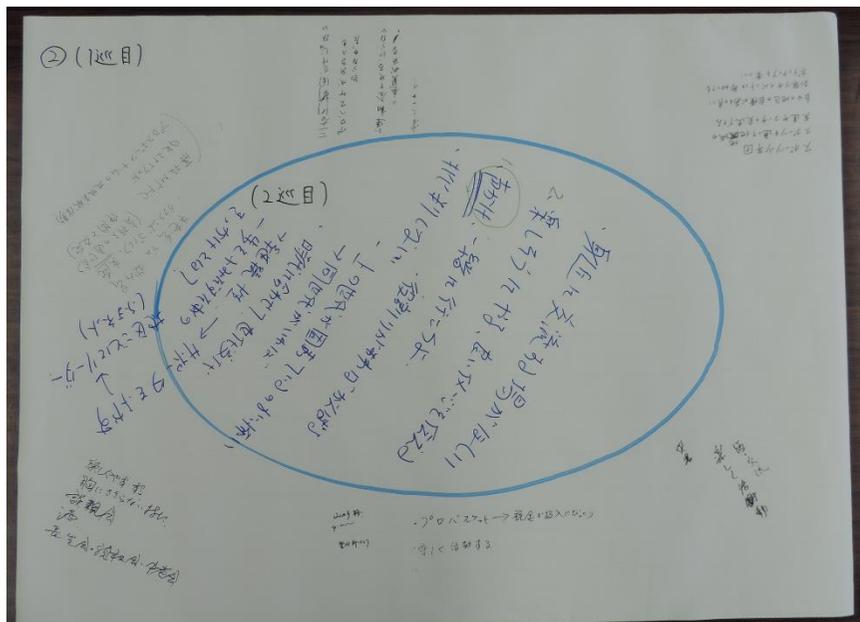
- 多世代がつながるコンテンツづくりが必要
- コンテンツの作り込みは大事 ← 具体的なキーワードを集める。
- ~人を巻き込むちから~声をかければ動く人は多い
- 大好きな気持ちを活かせる場所がほしい



〔中高生が地域活動に入っていける仕組み〕

当事者意識が大事
• ピンポイント
• 自分のことと思う内容に

〔2グループ〕



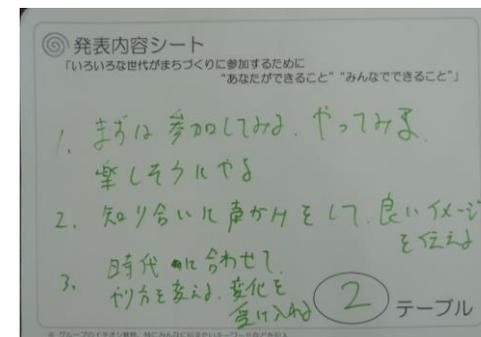
(1巡目)

- 三右衛門新田だけじゃない
- プロバスケがあるのも知らなかった。
- 運動会もやる、やらないの意見がある！ 楽しいか？
- スポーツ少年団
スポーツを通して他地域の友達やコーチと交流できる。
- 自分の地区の自慢があると良い。お祭りやイベントは参加してもボランティアも楽しい。

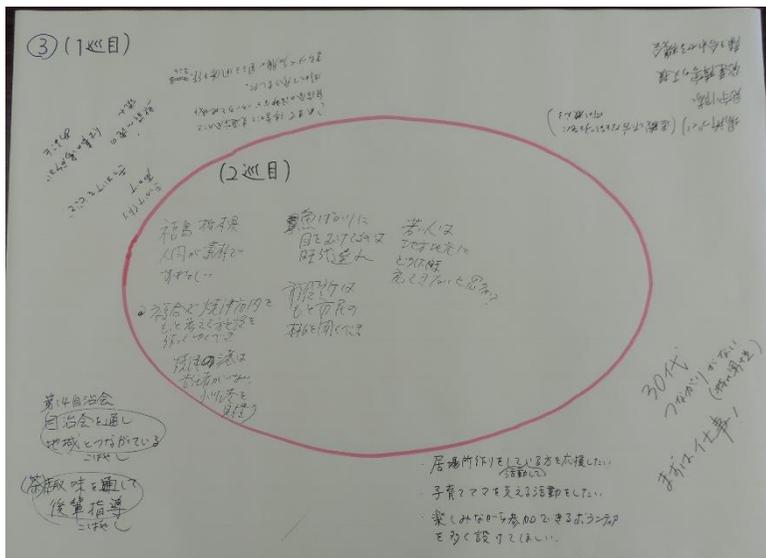
- プロバケット → 税金が投入にびっくり
- 楽しく活動する 山の手桜 豊田まちづくり
- 楽しくやる、胸にささらないように
- 談親会、長生会、類和会、中老会、酒と交流、楽しく活動
- 中老会での飲み会、グランドゴルフ交流（気持ちの通じ合う仲間と交流）
- 藤枝 MYFC、GR ユナイテッド、プロスポーツチームの地域貢献活動

(2巡目)

- 身近に交流する場がほしい
2. 声掛け、一緒に行こうよ
1. 楽しそうにやる、良いイメージを伝える
 - 役割があればがんばる
 - 批判しない
 - 上の世代が固まっているのが怖い
→ 同世代がいれば
 - 時代に合わせて世代交代
→ 継続性 → サポーターを増やす → 地区ごとにリーダー（ふまねっと）
 - 一歩を踏み出すためのきっかけとは？



〔3グループ〕



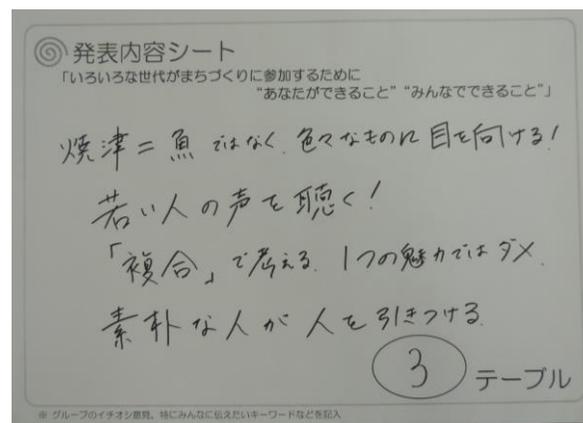
(1巡目)

- 第14自治会 自治会を通じ地域とつながっている
- 趣味(茶)を通して後輩指導
- 居場所づくりをして活動している人を応援したい
- 子育てママを支える活動をしたい
- 楽しみながら参加できるボランティアを多く設けてほしい
- 30代つながりがない(特に男性)まずは仕事!
- 場所づくり(退職した方などが子どもに何か教える)
- 見守り隊、発達障害の支援、顔を合わせる機会
- きっかけ作り、声掛け、きっかけをどこで?

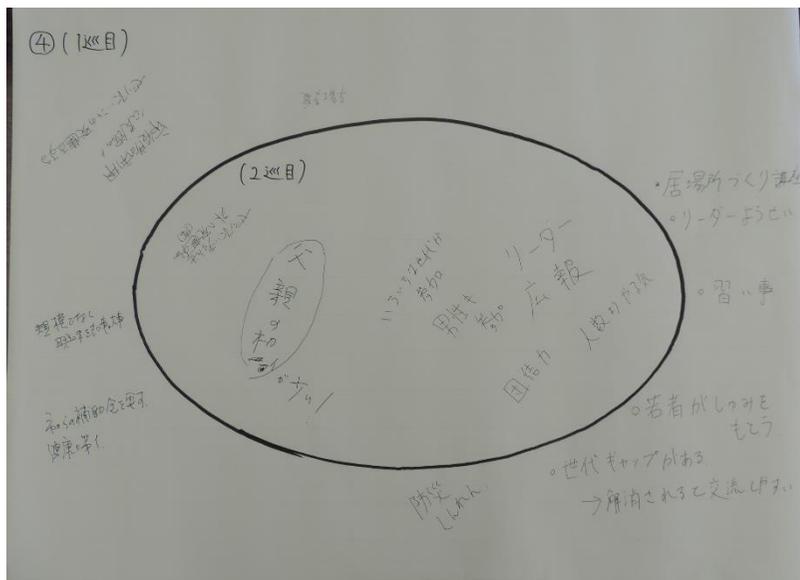
- 駅前～港の流れ
- 仕事の場所があること
- これまで体育、交通安全、自治会活動などいろいろ地域と関わってきて、まちづくり＝顔が見える関係を作ること

(2巡目)

- 福島、栃木県 人間が素朴ですばらしい
- ◎複合で焼津市内をもっと考えて施設を作っていくべき
- 焼津港は、責任者がいない、小川港を見習う
- 魚ばかりに目を向けているのは時代遅れ
- 市役所はもっと市民の本音を聞くべき
- 若い人は地方、地元はどうした時に戻ってきたいと思うか?

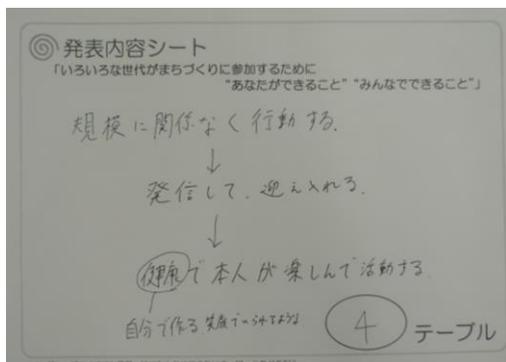


〔4グループ〕



(1巡目)

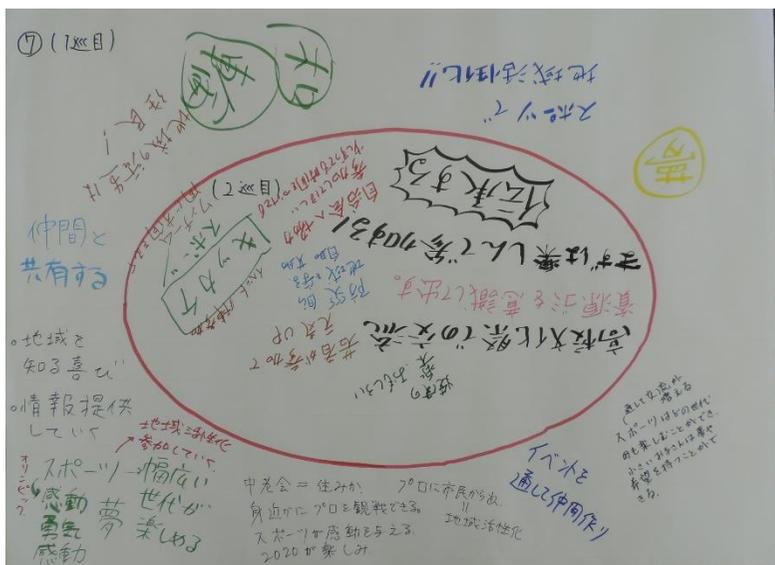
- 規模でなく興味をもつこと大事
- 市からの補助金を要す
- 健康が第一
- 子育て支援
- 防災訓練
- 若者が趣味をもとう
- やりたいことを発信する
- 世代ギャップがある → 解決されると交流しやすい
- 居場所づくり講座
- リーダー養成
- 習い事
- 市役所、公民館の利用



(2巡目)

- いろいろな世代が参加
- 男性も参加
- リーダー広報
- 団結力
- 人数よりやる気
- 父親の??が少ない!

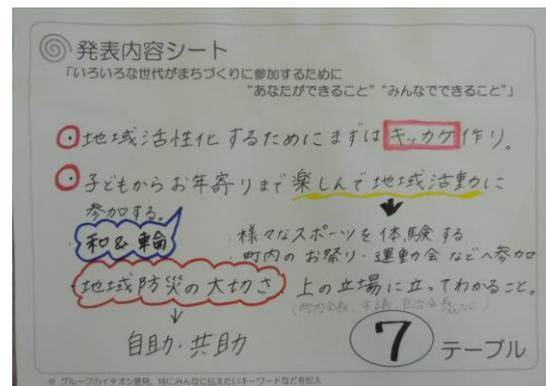
〔7グループ〕



(1巡目)

- 地域で知る喜び
- 情報提供していく
- 中老会＝住みか
- イベントを通して仲間づくり
- スポーツ→幅広い世代が楽しめる
→オリンピック（感動、勇気、夢）
- 身近にプロを観戦できる、スポーツが感動を与える
2020が楽しみ
- プロに市民から出る＝地域活性化

- スポーツを通して交流が増える。どの世代も楽しむことができ、小さいお子さんは夢や希望を持つことができる
- スポーツで地域活性化!!
- **和輪** 地域の活性は住民！
- 仲間と共有する

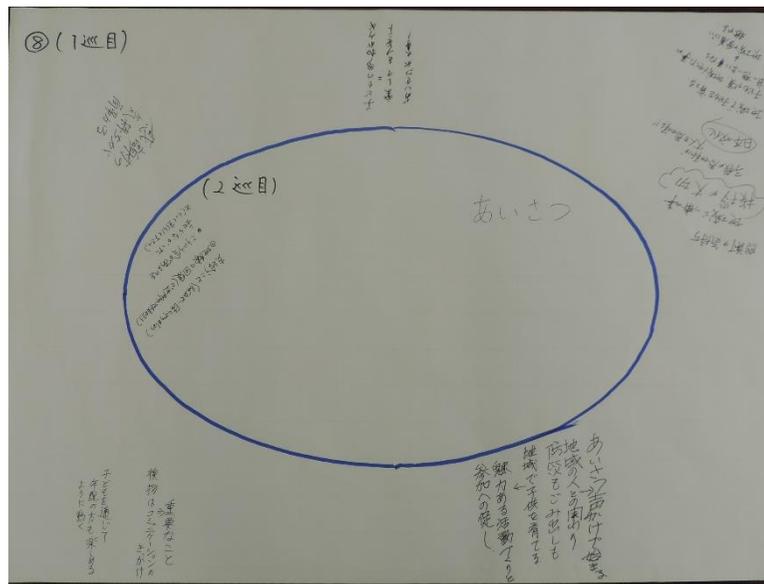


(2巡目)

- 焼津の楽、おもしろい
- 高校文化祭での交流
- 若者が参加して元気UP
- 防災 自ら地域を守る自助共助
- 資源ゴミを意識して出す
- **キッカケ**（イベント、行事参加）
スポーツワンチーム同じ方向を向く
- 自治会へ協力 参加してほしい 少しずつでも時間をかけても
- まずは楽しんで参加する！

伝承する

〔8グループ〕



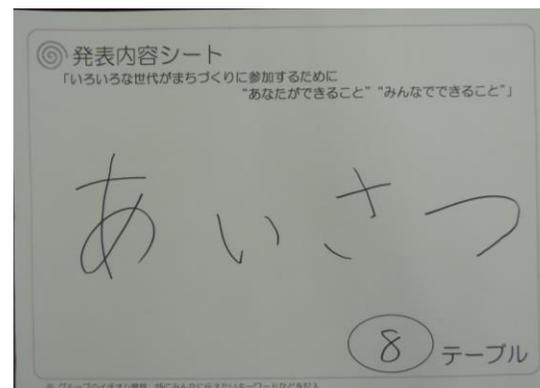
(1巡目)

- 感謝の気持ちがわかる
- 子どもが参加すれば、大人も参加する!!
- 地域で子どもを育てる → 魅力ある活動づくり、参加への促し
- **日本の文化** 地域で子どもを育てる
- 子どもの頃、地域でやったことが良い思い出になる
→ 地域の愛着心につながる
- 子どもの参加がカギ=楽しさをプレゼント
- 子どもを通じて年配の方も楽しめるように動く

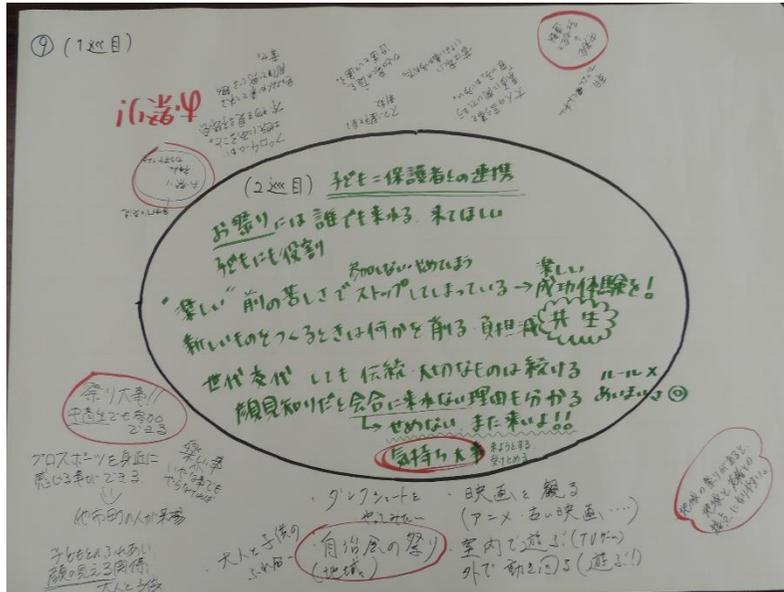
- 地域で一番のこと 挨拶が大切
- “あいさつ” が大事!
- 挨拶はコミュニケーションのきっかけ ⇒ 重要なこと
- 地域の人との関り、防災もゴミ出しも → あいさつ声かけで始まる

(2巡目)

- あいさつ
- 支え合うこと (みんなで一緒にやりましょう)
- ◎ 地縁の回復 (ご近所のことを知ろう)
- こういう会があるのを知らなかった
※ (もっと宣伝してください)

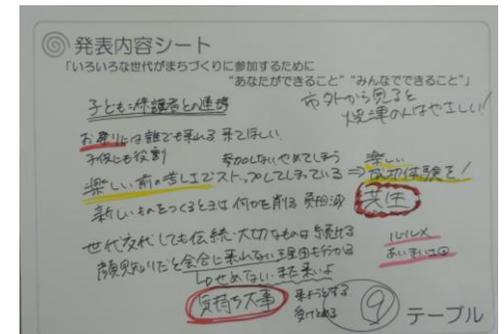


〔9グループ〕



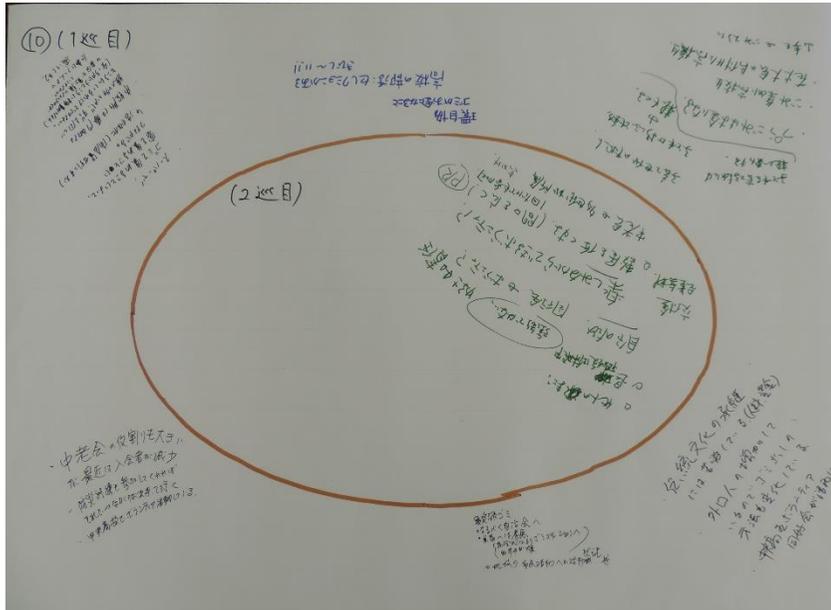
(1巡目)

- 朝、避難訓練
- 中高生でも参加できる
- スター選手を見る 刺激
- プロチームが地元にあること、本物を見る機会
- ダンクシュートをやってみたい
- プロスポーツを身近に感じることができる
⇒ 他市町の人が来場
- いやなことでもやらなければ ⇒ 楽しいこと
- 子どもとのふれあい 顔の見える関係
- 映画を観る (アニメ、古い映画…)
- 室内で遊ぶ (TVゲーム)
- 外で動き回る (遊ぶ!)
- 子ども=保護者との連携
- お祭りには誰でも来れる、来てほしい
子どもにも役割
- “楽しい” 前の苦しさでストップ (参加しない、やめてしまう)
してしまっている。→ 楽しい成功体験を!
- 新しいものをつくるときは何かを削る 負担減
- 世代交代しても伝統、大切なものは続ける
- 顔見知りだと会合に来れない理由も分かる
→ せめない また来いよ
気持ち大事 来ようとする
受けとめる



共生
ルール×
あいまいさ◎

〔10グループ〕



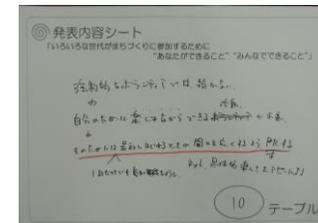
(1巡目)

- 中老会の役割も大きいけど最近入会者が減少
- 地域の市民活動への活動状況等
- 伝統文化の承継には苦労している(人材、資金)
- 防災訓練も参加してくれればそれでつながりができていく
- 子どもを育てるためには親が努力する
- 子育て世代のサポート 子どもが喜び活動 → 親も来る
- 高校の部活: セレクションがある きびしい!!
- 中央高校でボランティア活動をしている 同好会が活動

- 資源ゴミ なるべく自治会へ業者へは考慮
(高齢者によりゴミステーションへ出すのが大変)
- 外国人も増加しているのでゴミ出しの方法も変化している
- 環自協 ゴミがお金になること
- プラゴミはお金になる • ゴミ集めに高校生
- 花火大会の片づけに高校生 • 山歩き×ゴミ拾い
- スーパーでゴミを集めることによって客を集めることにつながる
→活性化(閉店はせずにする)
- 市役所は専門的な課が多いが、ずっと同じところにいる訳ではない
(全く違うところに異動になる) →自分で勉強しなければいけない
→仕事につく人が減ってしまう

(2巡目)

- 他人の孫
- 退職後は休眠中



自分のため **強制ではない** ゆるさ ↔ 責任

同好会 → ボランティア

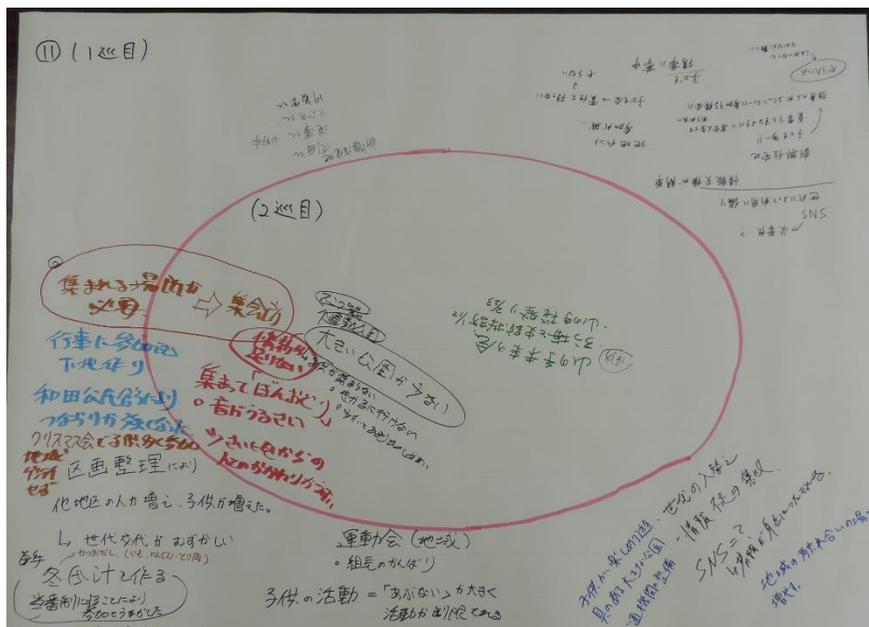
楽しみながらできるボランティア

交付金で会費無料

敷居を低くする(間口を広く) 1回だけでも参加可 **PR**

中老会→多世代が所属 きっかけ

〔11グループ〕



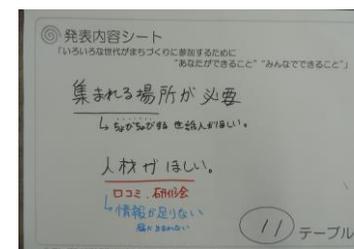
(1巡目)

- SNS 必要性...? 世代によって利用の偏り 情報交換が簡単
- SNS = ? 若者が身近につながる
- 新興住宅地 子ども多い!!
 - ↓ 夏祭りをするように運営大変でもありがたい
 - 独身の人がコミュニティに参加する機会に
- やりたい人がいないとなかなか難しい
- 地域のイベント 参加が減...

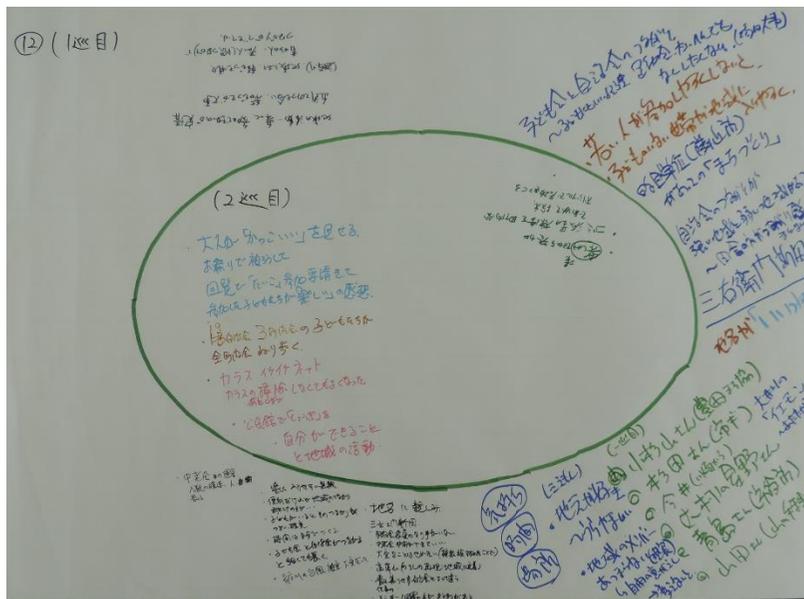
- 運動会（地域） 組長のがんばり
- 子ども会 → 責任をもてない → やらない
- 子ども 携帯に夢中
- 子どもの活動 = 「あぶない」が大きく活動が制限される
- 子どもが楽しめる遊具のある大きな公園 交通機関の整備
- 世代の入替え 情報不足 ⇒ 収集
- 地域の触れ合いの場を増やす
- 行事に参加できる下地づくり 和田公民館によりつながりが強く
- クリスマス会で子ども多く参加 地域は限定せず
- 区画整理により他地区の人が増え、子どもが増えた
 - ⇒ 世代交代がむずかしい
- 毎年冬瓜汁（かつおだし、いも、にんじん、とり肉）を作る
 - ⇒ 当番制にすることにより参加をうながした

(2巡目)

- 集まれる場所が必要 ⇒ 集会所
- 集まって「ぼんおどり」音がうるさい
- 小さい頃からの人との関りが薄い
- 運動公園（駿府城）のような大きい公園が少ない ⇒ 情報不足 ⇒ 子どもが集まらない、気軽に行けない
- 小さいとあまり楽しめない
- 山の手未来の会 蝸梅と史跡探訪、山の手桜祭り



〔12グループ〕



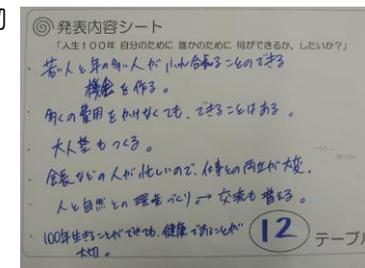
(1巡目)

- 地域の活動楽しく参加できないのが実情
- 近所との付き合い、結びつきが大事
- 神奈川 地域によって結びつきも様々
昔からの人、若い人(子どもつながり)でつながりができる
- 子ども会と自治会のつながり つながると細くても長く
- 子どもがいるとそのつながりが強い、確実
- 子どものいない世帯が地域に入りやすく
- 若い人が参加しやすくしないと
- 楽しく入りやすい組織

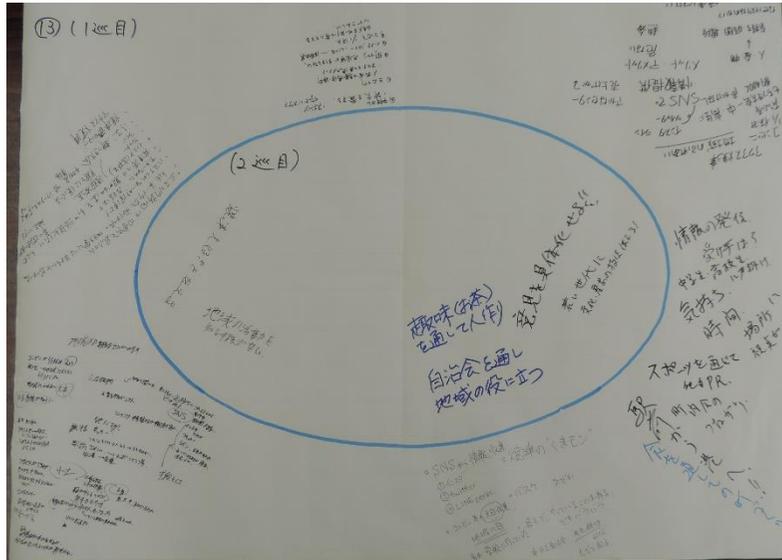
- 大変なことはやめたい(核家族を進めたことで)
- 運動会 大変でもなくしたくない(場は大事)
- 組単位(磯山市)があつての「まちづくり」
- 自治会のつながりが強い地域と弱い地域がある
田舎の方がつながり感 まとまり
- 三右衛門新田 地名が「いいね！」地名に親しみ
- 便利だけれど地域のつながりは利右衛門の方が…
- 大井川の「リエモン」あたたかみ
- 地元が大好き うらやましい
- 地域のメンバー集まらない(現状)→自由の裏返し→変えないと
- 自治会委員のなり手がいない
- 中老会 仲間ができていい
- 中老会の運営人数の確保 人(若い人)、金、物
- 高草山(のろしの再現、地域に密着)
- 豊田 集まりの多い自治会によって違う
- **気持ち** **時間** **場所**
- 時間は自分で作る

(2巡目)姿

- **楽しみ**ながら参加ゴミ減量の標語を町内会で集めて投票
→ オリジナルで看板をつくる
- 大人が「かっこいい」を見せる お祭りで披露して
- 回覧で「たいこ」参加要請きて参加した子たちが「楽しい」の感想
- 19自治会 3町内会の子どもたちが全町内会ねり歩く
- カラスイケイケネット
カラスの掃除(後始末)しなくてもよくなった
- 公民館で「将棋」を
- 自分ができると地域の活動



〔13グループ〕



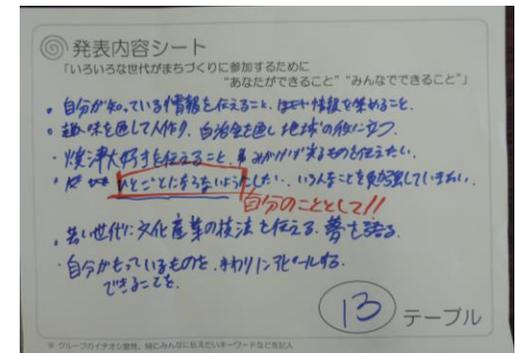
(1巡目)

- 地域の日 昔は学校に行っていた 高校生出にくいかな？
- コンビニが1/1 休み 飽食→地域に戻して休みが良い
- 地域のふれあい大事 つなぐ人ができれば
- アクアス焼津周辺風光明媚 松風閣周辺良くした
- さかなセンター 売上がピークの2/3
- 小土 顔が見える取組 年末の餅つき(食育)
年代層バラバラ 400人集まる(子ども100人)
- なぜバスケ？ 藤枝はサッカー
- マルシェをしている人たち → まとまっている

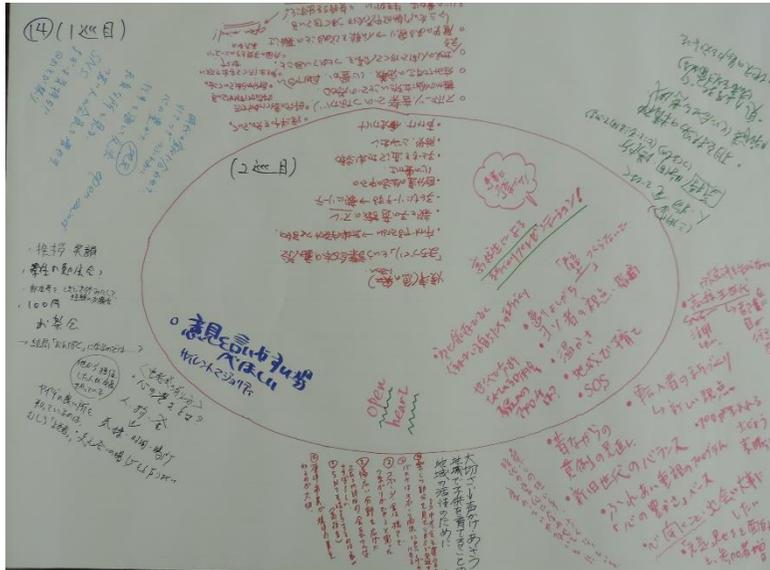
- 駅前さみしい まっすぐいくと港 旧港 → 食堂
食を通してのまちづくり
- 必要なものがシフト コンテンツ情報の価値が高い
- 知らない高校生(受け手)にどうやって伝わるか
新聞見ない → SNS
- SNSから情報収集 手段としてインスタ、ツイッター、ライン
良いところはあるが危ない、迷惑メール
- 具体的に何をするか みんなが出した意見が反映されない
- 焼津の“くまモン”
- 各々でやっていることはある でもバラバラ
- スポーツを通じて他もPR

(2巡目)

- 焼津の大好きを伝える
- 地域の活動を知る手段がない
- 意見を具体化せよ!!
- 若い世代に文化、産業の技術を伝える!
- 趣味(お茶)を通しての人作り
- 自治会を通し地域の役に立つ



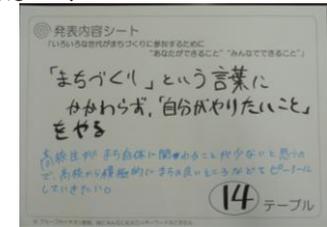
[14 グループ]



(1巡目)

- 人、物、金ではなく **気持** 時間 場所
(つくるもの) (どこでも活用できる)
- 相互扶助の精神 時代の変化に合わせた意識
- 時代の変化に合わせた対応 引継ぎ → ふれあい
- 魅力あるまちづくり (若者を引き留める) 地元の魅力を知る
- 焼津を知っていく 自分から出ていくこと
- スポーツ、音楽でのつながり 誰かの役に立ちたいことで参加
- バスケはスポーツ関係に良い刺激になる
- スポーツ、食は様々でつながりができるのでは？
- 行事を通して交流 元気なところを見る
- 楽しい部分を SNS で発信 (高校生) するのは良い
- 高校生世代は焼津を知らない (都会に目がいきがち) ← SNS 活用
- 地域の活性のために地域で子どもを育てること

- もともと地元の人間でなくても会長をつとめていること
- ヤイツの良いところを知っているのはむしろ「よそ者」
- 転入者のまちづくり → 新しい視点
- 歴史ある祭り → 改めることの難しさ (三右衛門はうまくやっている)
- 祭りの担い手減少 時代の変化に合わせて変わっていかないと
- 昔ながらの慣例の見直し 新旧世代のバランス
- ふれあい重視のプログラム 「心の豊かさ」ベース
- 住みやすさの定義 心豊か 助け合い
- 心の豊かさ 生きがい 気持ちを出すこと → open mind!
- 声を出したくても出せない世代
- 声かけ、あいさつ、笑顔の大切さ 心開くこと、出会い大事に
- 学生の勉強会 部活等をときどき休みにして経験の交換会
- 100円お茶会 → 結局「おんぱく」になるのでは…?
- 支え合いの場所を作りたい
- 外国の子どもたちのニーズに合ったもの



(2巡目)

- 焼津 (魚のにおい)
- 「まちづくり」という言葉自体の重み
- 親と子の意識のズレ 子どもにリーチ → 親にリーチ
- 自分たちの生活の中での心の豊かさ
- 子どもを通じて地域活動 (防災、ゴミ出し) 声かけ、働きかけ
- 意見を言いやすい場がほしい サイレントマジョリティ
- 市に依存ではなく、住んでいる自分たちのまちづくり
- 世代で分断されている町内会 子どもへのアプローチは？

「壁」つくらないで

- 遠慮しがち
- ヨソ者の視点、指摘
- 温かさ
- 地域で子育て
- SOS

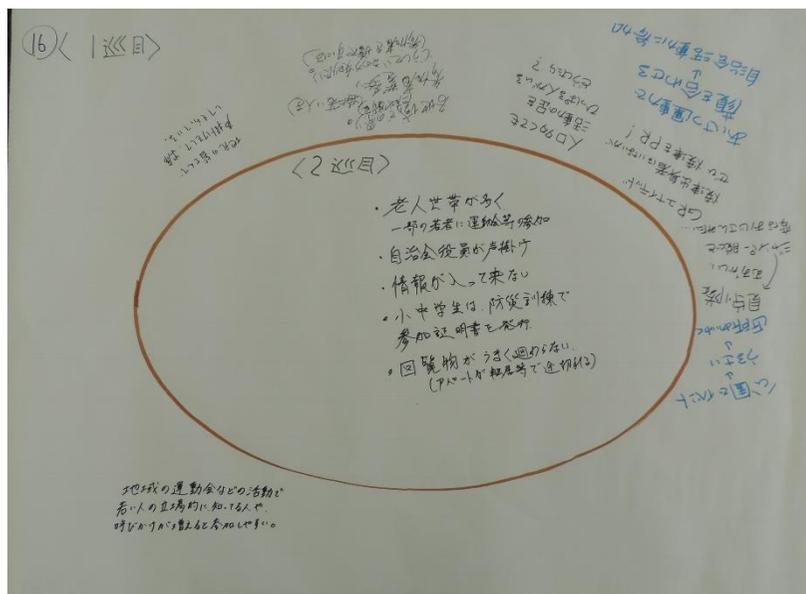
open

heart

事業で
予算化

高校生によるまちづくりプレゼンテーション

〔16グループ〕

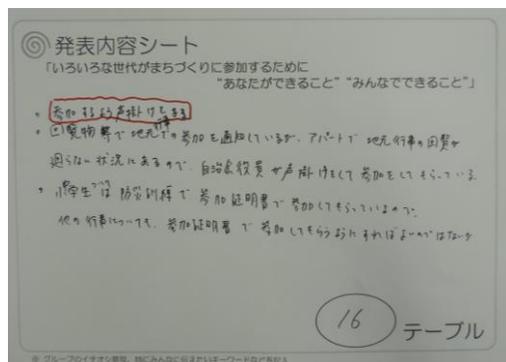


(1巡目)

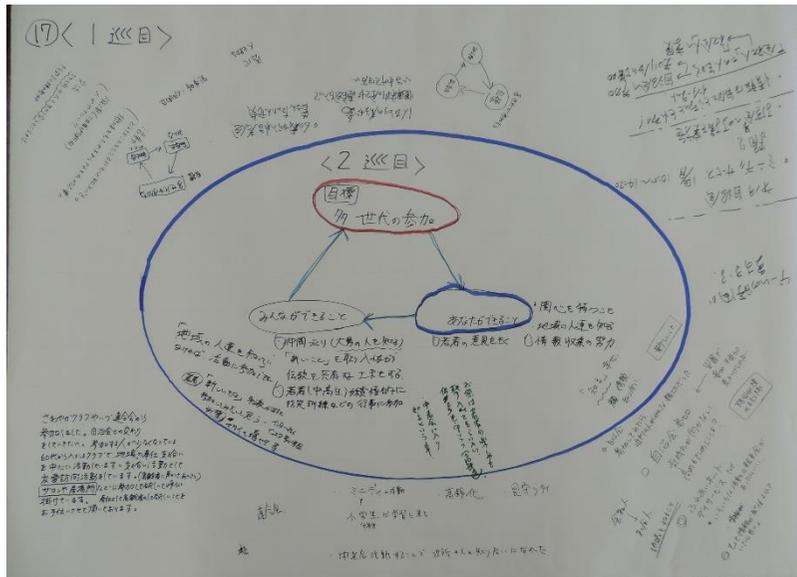
- ・地域の運動会などの活動で若い人の立場的に知っている人や呼びかけが増えると参加しやすい
- ・各地域の祭りの若い参加者を増やすにはどうしているのか
→ 地元の皆さんで声掛けして出席してもらっている
- ・公園でイベント → うるさい → 近所迷惑
- ・見守り隊 ← ジャンパー脱ぐと変なおじさんみたい 難しい
- ・GR ユナイテッド 焼津出身はいないがぜひ焼津をPR!
- ・あいさつ運動で顔を合わせる → 自治会活動に参加
- ・人口多くても活動の足を引っ張る人がいる どうしたら?

(2巡目)

- ・老人世帯が多く一部の若者に運動会等の参加
- ・自治会役員の声掛け
- ・情報が入ってこない
- ・小中学生は防災訓練で参加証明書を発行
- ・回覧物がうまく回らない (アパートが転居等で途切れる)



〔17グループ〕

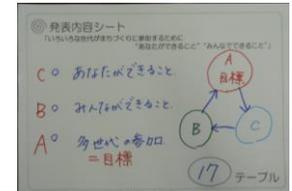


(1巡目)

- さわやかクラブとして自治会との交わりをしていきたい
- さわやかクラブ 地域奉仕、支え合いを中心に活動
友愛訪問活動 (高齢者への声かけ、あいさつ)
サロンや居場所へ参加するよう呼びかけ
- 中老会の活動をする事で近所の人と知り合いになれた
- 自治会に参加してみたら近所の人みんな親切だった
- 自治会参加 気持ちが向かない 高めるためには?
↑ 災害で参加、不参加をつけられない 災害時の人間関係
- 会社人 → 社会人 地域を知ること (自治会参加、知り合い増加)

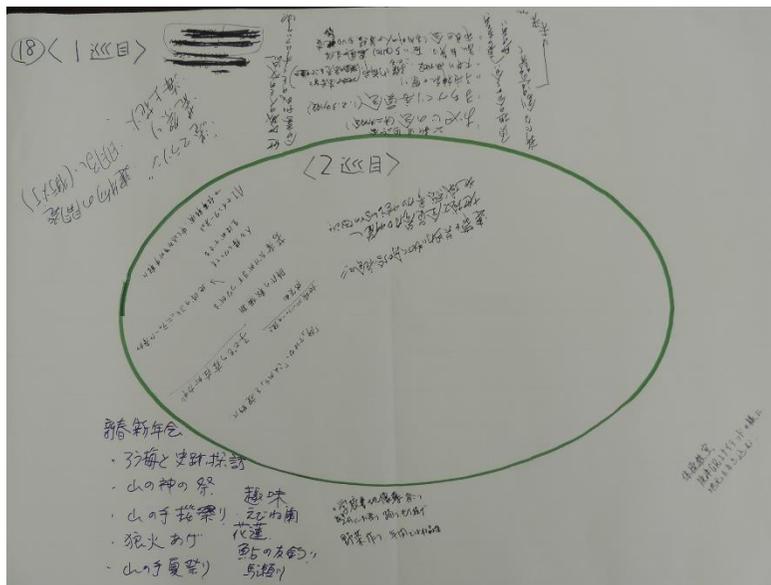
- ミニデイの活動に小学校の4年生が来た
- ふれあいネット、デイサービスなど色々な活動の報告会があればいい
- もっと情報が発信されていたら良い
- 活動 [どんなことをしているかもっと知るべき
興味をもたれるようなものが必要
- 焼津 (三右衛門新田) 人がやさしい!!
- 交流 地域の人と知り合うところから 防災訓練の参加
- 60歳から入れる老人会 皆さん大変元気
- 一人ひとりの考えが違う 市内の全て連合会に入っている訳ではない
- 第19自治会 ミニデイ月1回 子ども会等への支援を実施
- 情報は自分で取らないと取れない! インターネット

(2巡目)



- 仲間づくり (大勢の人を知る) 「新しいこと」を取り入れながら伝統を共有する工夫をする
- 中老会に入り知るということ
- 若者 (中高生) が積極的に防災訓練などの行事に参加
- 「地域の人たちを知っていなければ活動に参加できない」
- (若者) 「新しいもの」刺激があると参加してみたいと思う ⇒ (祭り) 屋台を増やすなど
- インターネット、インスタ等の情報
- 若者の意見を聞く
- 関心を持つこと
- 地域の人々を知る
- 情報収集の努力
「知る」幸せ
顔、情報、知り合い 新しいこと

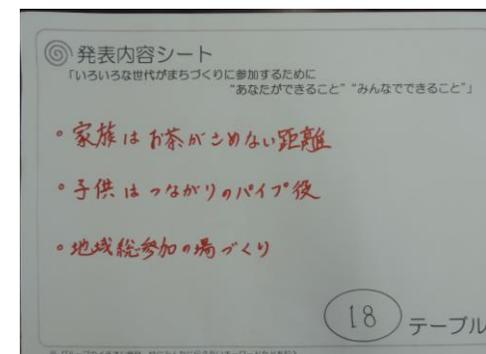
〔18グループ〕



(1巡目)

- 新春新年会、蠟梅と史跡探訪、山の神の祭、山の手桜祭り、狼煙上げ、山の手夏祭り
- 学校地蔵尊祭り、毎年2月にお祭り、踊り、もち投げ、野菜作り（年間40品）
- 体操教室 焼津GRユナイテッドのように地元を巻き込む
- “港マラソン” “洗祭り” “海上花火”
- 建物の開発、明るい街灯
- 他地域の人との交流 合意形成の取り方は？

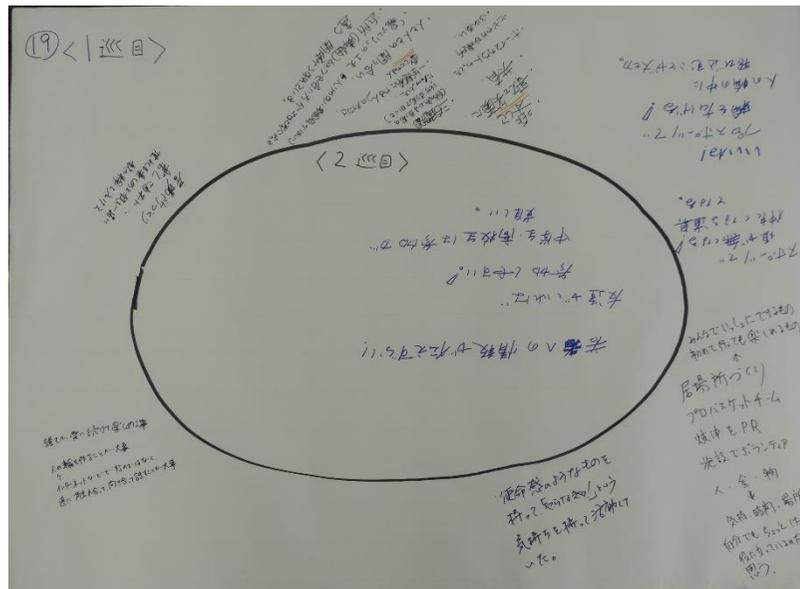
- 上新田自治会、おやじの会（2町内会）、まちづくり委員会（1、2、3町内会）子安神社の祭り、大井川西地区の子ども門前市（地域の高齢者と現金の商売を子どもたちが）、だいち（NPO）、市民の会（市内外の人が集結、DVD鑑賞）
- 負担の分かち合い — 真の支え合い
助け合い
- 新たな創造を築く 未来へ



(2巡目)

- 「今」ではなく「これから」を視野に
- 地域コミュニティの強さ 防災面
- 子どもの存在がカギ
- 時代の転換期
- 若者だけがまずつながる → 地域コミュニティに参加
- 人と接しなくても生活ができる
- AIやインターネット → 仕事軽減、申し込みが手軽に
- 連帯と共助にもとづく分かち合い社会に!!
- 地域で全員参加の催し 地域総参加の話し合いできるように

〔19グループ〕



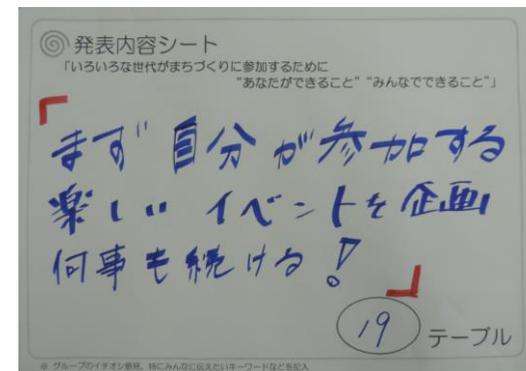
(1巡目)

- スポーツで垣が無くなる！仲良くなる道具となる
- いいね！プロスポーツで輪を広げる！
人の輪の中に飛び込むことが大切
- 楽しさ、歌で笑顔に、共有、にぎやかな場所、ふれあい
- ボーイスカウト
- 自分の知ってる当たり前のことが当たり前でないことに「ハッ」
とした
- 一生懸命やる人、楽しくやる人の大切さ

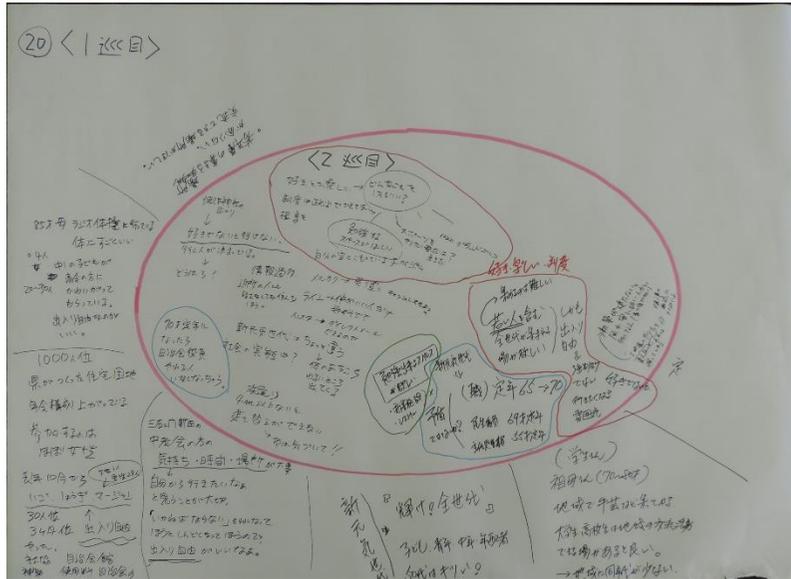
- 人と人との関わり合い
- 「場づくり」の工夫 入りやすい雰囲気がほしい
- 近所（隣組）との付き合い方が地域によって違う 関係がうすれている
- 居場所づくり 楽しさを共に…
誰もが楽しめる歌を一緒に 歌の輪を広げる
- 誰もが楽に続けて楽しめること
- 人の輪を作ることが大事
インターネットなどではなく直に触れ合い向き合って話すことが大事
- 使命感のような「やらなきゃ！」という気持ちで活動していた
- みんなで一緒にできるもの、初めて行っても楽しめるもの
- 自分でもちょっとした仕事が役に立っているのだと思う

(2巡目)

- 若者への情報が伝えづらい!!
- 友達がいればさんかしやすい!
- 中学生、高校生の参加が難しい



〔20グループ〕

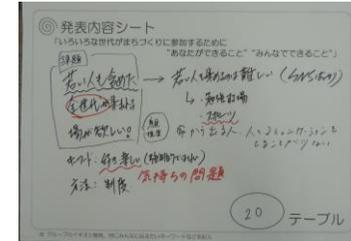


(1巡目)

- 若年層の集まる場所があまりない 交流できる場所がほしい
- 85歳母ラジオ体操に行っている 体にすごくいい
子どもが高齢の方に可愛がってもらっている 出入り自由◎
- 県が作った住宅団地年齢構成が上がっている
- 参加するのはほぼ女性、囲碁、将棋、マージャンを出入り自由でやった (マージャン女性1人男性29人) 自治会館
- 自分から行きたいなあと思うことが大切 出入り自由◎
「行かねばならない」だとしんどくなってしまう
- 祖母が地域で手芸などを集まってやる。
- 大学生、高校生は地域の交流活動ができる場があると良い

→ 地域に同年代が少ない

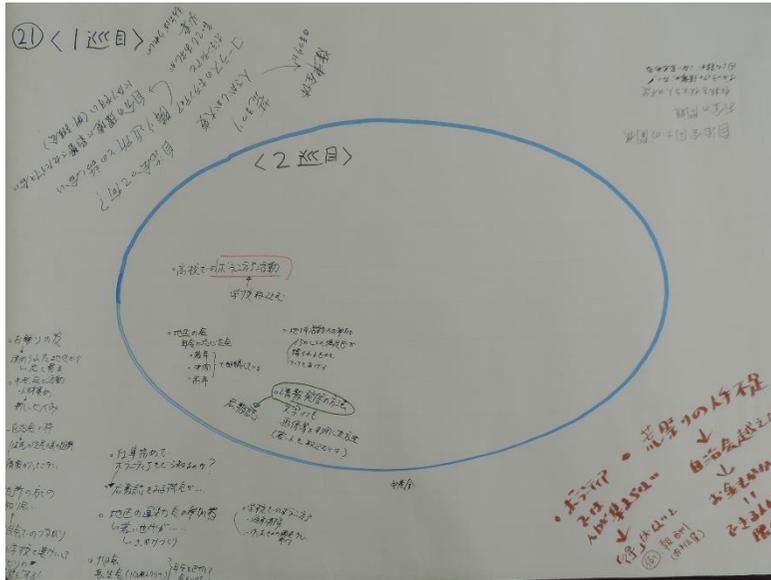
- 新元氣世代→『輝け！全世代』子ども、青年、中年、年配者
50代はキツイ！



(2巡目)

- 好きとか楽しいことをする
- スポーツをやりたい要求は？卓球 60以上グランドゴルフ
- 制度は政治で変えてほしい 提言を
- 勉強するスペースがほしい (商業施設、レストラン)
- 若い人 (集めるのは難しい) を含む全世代が集まれる場がほしい
しかも出入り自由 → 強制的ではない 行きたくなる雰囲気
- 仕事 (定年65→70) 矛盾ではないか？
民生委員 (定年69) 主任児童委員 (定年55)
- 70歳定年 → 自治会役員やれる人がいなくなる
- 新元氣世代はちょっと違う (体のあちこちに悪いところ出てくる)
- 情報過多 近所の人とも話さなくてもすんでしまう
- メルカリ → 売り買い (キャッシュレスもある)
- ライン → 仲がいい人だけ 無料で
- インスタ → ダイレクトメールができる
- 焼津神社のまつり → 好きでないと行けない 行く人は決まっている
- 浜通り 4m以上ないと建て替えができない → 市は気づいて!!
- 新築が建たない 風水害に弱い人が多くなる (昔の家が多い)
工事のやり方を変えないと人口は減ってしまう
→ 焼津の減退につながる

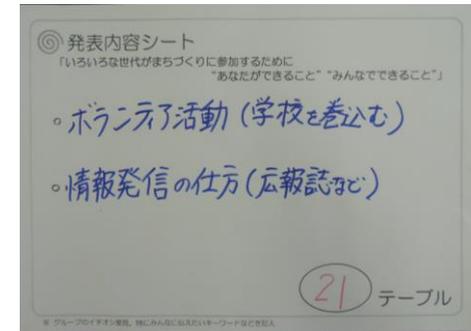
〔21 グループ〕



(1巡目)

- お祭りの役 決められた地区から広く募る
- 中高会の活動 人材集め → 新しい取組
- 自治会って何? 隣近所との話し合い
→ 自分の環境に影響された付き合いになりやすい (子ども会)
- 自治会の枠 → 情報が入ってこない
住民の住民ための組織
- 子ども会でのつながり → 近所の人と知り合い
- 小学校と連携して踊りの練習をする
- 地区の運動会 → 若い世代が… → きっかけづくり

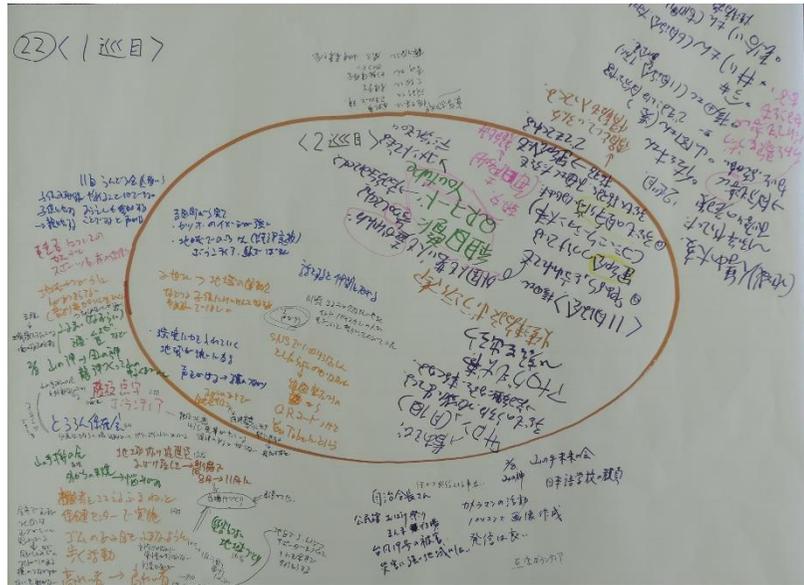
- 旭会、長生会 (旧老人クラブ)、親和会 年齢で区切っている
- 学校でのボランティア 海岸清掃、作ったものの販売など 寄付
- 仕事勤めでボランティアをどう知るのか? 広報紙を見る機会が…
- コーラスのボランティア お礼が必要 もらえばうれしい
- ボランティアでは人が集まらない → 「得」がないと (報酬、手伝賃)
- 荒祭りの人手不足 → 自治会越えないの? やいづ全体の祭りにお金がかかる = できる人が限られる
- 自治会同士の関係
- お金の問題
- 伝統を伝える人の不足
- 回覧をするが来ない家もある



(2巡目)

- 高校でのボランティア活動 ← 学校取り込む
- 地区の会 年齢に応じた会
 - 若年
 - 中年
 - 高年
 } で組織している
- 地域活動への参加
何かしらの満足感が得られるものをつけてあげる
- 情報発信の方法 → 広報紙
文字よりも画像等を利用した方法 (若い人を取り込むには)

〔22グループ〕



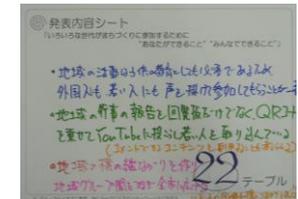
(1巡目)

- 11 自治会運動会 (人多い) やめることはできない
 応援も参加することで声掛け
- 子ども見守り隊 子どもと接する 親と接する
- 地域活動に人が集まらない (昔より参加意識低い)
 例年やっていたお祭りの危機
 → 自分も楽しくないと続かない (ちょっと歌うだけでも)
- ごえんだま 地域で歌っている 参加すると楽しくなる
- ふるまい (酒、むすび、豆など)
- 外から焼津に来た人は悩みがある
- 災害に強い地域に (台風 19 号の被害)

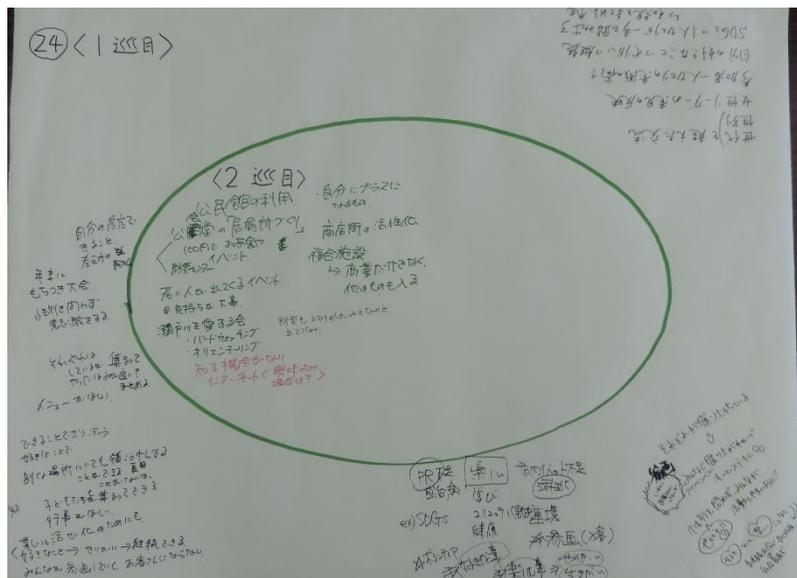
- 藤枝点字ボランティア 藤枝北高の有志、先輩がやっている
 → 焼津にはあるかわからない
- 高齢者を支えるふまねっと、保健センターで実施
 → 高齢者が高齢者を支える 女性ばかりで男性はこない
- 地区で5、6人ずつサポーターをつくり、それを全市で共有する
- スポーツと市の協働
- カメラマンの活動、パソコンで画像作成 何かを発信できることは良い

(2巡目)

- 声をかける 横のつながり
- 環境に力を入れていく 地域がきれいになる
- 昔のあそび自治会サロン ←→ 焼津高校ボランティア部にオファー
- 子どものうちかは、地域に出てくる、高校生になると来なくなる
- アナログも大事 顔を出そう
- SNS で情報発信したらよいのではないかな
 → 組回覧だけの報告から QR コードつけて YouTube に投稿
 → 高校生も見ると、コメントできる
- 地域の運動会などは子どもに経験をさせるためやめないでほしい
- 吉田町から見てカツオのイメージが強い
- 地域での貢献 (焼津高校) ボランティア、駅で募金
- 話をする仲間になれる。インドの人も参加してくれる
- 子ども見守り隊 朝夕毎日声かけ → 顔なじみ
 子どもを通じてお母さんたちと接する → 運動会にも来てくれる
 → 役員として色んな情報も入ってくる
- 「やめよう」と言われても **運動会** 続けている (コミュニケーション大事)
 ↳ 外国人も若い人も声かければ参加してくれる



[24グループ]

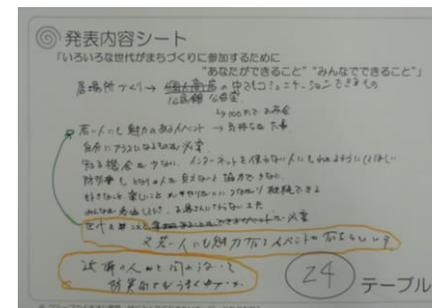


(1巡目)

- 世代、性別を超えた交流
- 参加者一人ひとりの意識の高さ
- SDGs → 一人ひとりが一歩を踏み出す
→ その意見をまとめる、参画
- 自分の想定できること、考え方の転換
- 別な場所においても貢献できることはないか
- メニューがほしい
- 女性リーダーの意見の反映
- 年末のもちつき大会、性別を問わず意志決定
- 性別を問わずみんなが活動しやすいように!!

世代も!!

- 楽しいことの活性化 好きなこと → やりがい → 継続
- できること、好きなことでボランティア
- **好き**なこと **楽しい**ことなら 継続&学び、自己成長 → 社会貢献
- 子どもたちも集まってできる行事がほしい
- 自治会 PR 不足 市内イベント不足
- みんなが参画していく、お客さんにならない
- それぞれしているが、集まってやった方が良い! まとめる
- それぞれが盛り上がっている **参画**
→ みんなで盛り上がればもっとステキに



(2巡目)

- 公民館の利用
 - ◁ 公会堂の「居場所づくり」 100円でお茶会やイベント
 - ◁ 防災センター
- 防災もとなりの人が見えないと出てこない
- 若い人が出てくるイベント
- 自分にプラスになるもの
- 商店街の活性化
- 複合施設 → 商業だけではなく、他のものも入る
- 気持ちが大事
- 瀬戸川を愛する会 (バードウォッチング、オリエンテーリング)
- 知る機会がない インターネット (興味がない場合は?)